

2-2-7 生活環境施設等環境の保全に関する施設の状況

(1) 上水道

上越市の水道事業の状況を表 2-2-19 に示す。上越市の普及率はほぼ 100%に近い。

表 2-2-1 上越市の水道事業の状況

管内 人口 (A)	総数		上水道		公営簡易水道		組合簡易水道		専用水道		普及率 (%) (B/A)
	箇所	給水人口 (B)	箇所	給水人口	箇所	給水人口	箇所	給水人口	箇所	給水人口	
203,963	15	203,796	1	188,481	14	15,315	—	—	—	—	99.9

出典：新潟県統計年鑑 2010（新潟県、平成 22 年度）

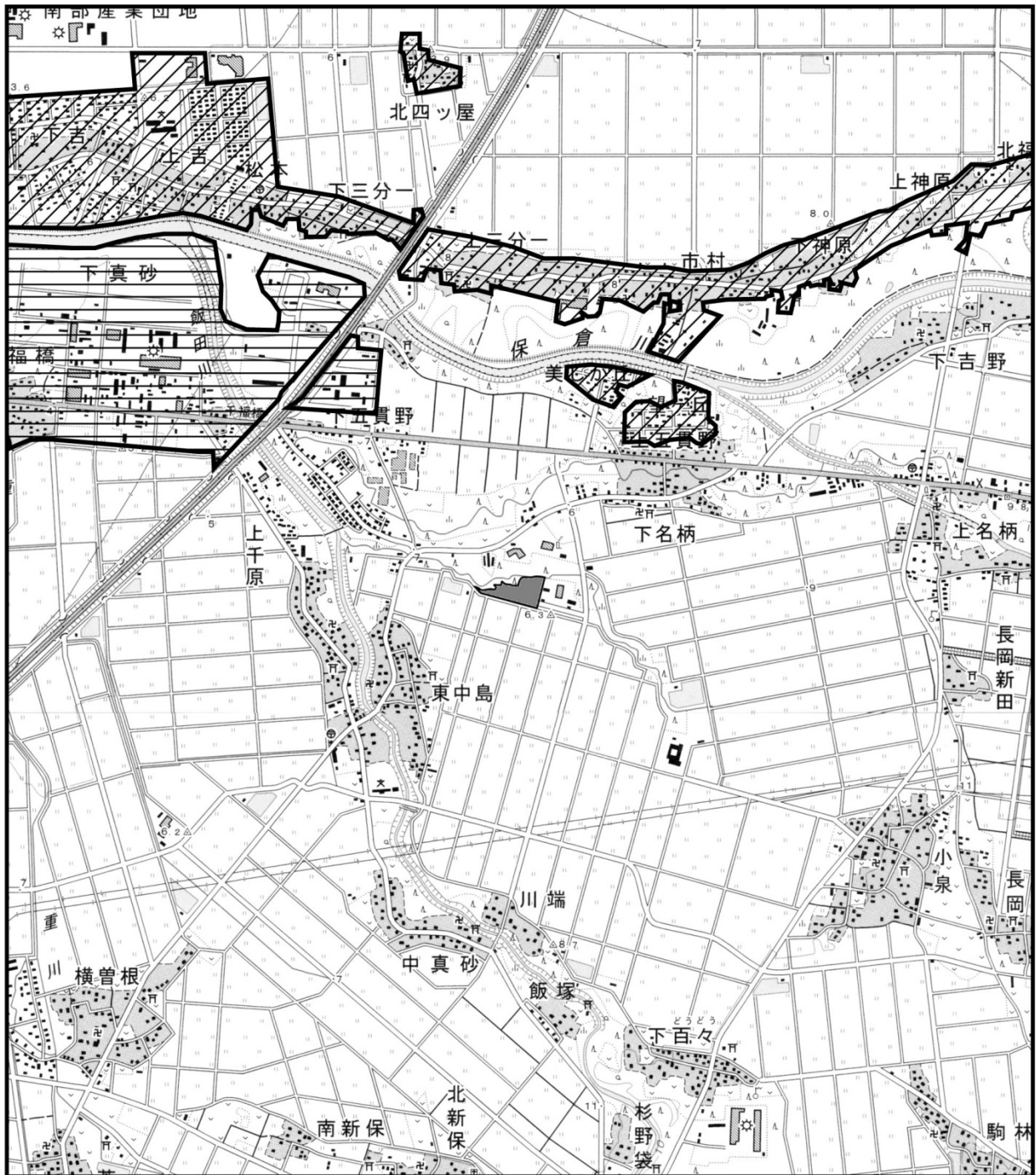
(2) 下水道

上越市の公共下水道の整備状況を表 2-2-20、対象事業実施区域周辺の下水道の整備状況を図 2-2-10 に示す。上越市では処理区域人口及び水洗化率ともに増加の傾向にある。対象事業実施区域は下水道計画区域に該当していない。



表 2-2-2 上越市の公共下水道の整備状況

項目 年度	行政 人口 (A)	処理区域 人口 (B)	普及率 % (B/A)	水洗化 人口 (C)	水洗化率 % (C/B)
平成18年度	208,223	87,380	42.0	75,153	86.0
平成19年度	207,356	92,150	44.4	81,637	88.6
平成20年度	206,124	97,359	47.2	86,587	88.9
平成21年度	205,708	101,920	49.5	92,017	90.3
平成22年度	205,610	106,584	51.8	96,014	90.1

出典：上越市生活排水対策課資料



凡 例

-  : 既供用開始区域
-  : 下水道計画区域

出典：公共下水道供用開始予定区域図
 (上越市、平成23年8月)
 頸城区公共下水道計画一般図(汚水)


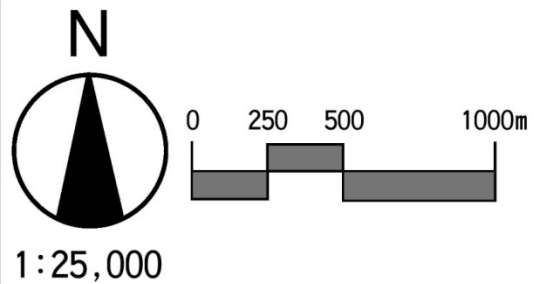
 : 対象事業実施区域

図 2-2-1 下水道の整備状況



(3) 廃棄物処理

上越市で発生するごみは、第1クリーンセンター(140t/日)及び第2クリーンセンター(98t/日)で焼却処理している。ただし、中郷区・板倉区については新井頸南広域行政組合の新井頸南クリーンセンター(70t/日)で焼却処理している。また、中郷区・板倉区を含む全市域から発生するし尿は汚泥リサイクルパークで処理している。管理型の最終処分場*は中郷区にあるのみで、市内から排出される焼却灰やシュレッターダストのほとんどを市外、県外の最終処分場に埋め立てている。

平成18年3月に策定された「上越市一般廃棄物*処理基本計画(平成23年3月改定)」では、平成27年度までを計画期間とし、ごみ排出量の削減、資源化の推進、最終処分量の削減、生活排水*処理の目標を掲げており、達成に向けた各種施策や必要な施設整備を行うこととしている。

上越市におけるごみ処理状況を表2-2-21に、し尿処理状況を表2-2-22に示す。

表 2-2-3 ごみ処理状況(平成22年度)

総人口 (人)	計画 収集 人口 (人)	自家 処理 人口 (人)	排出状況(t/年)					処理・処分状況(t/年)				1人 平均 排出量 (g/日・人)
			計画収集量					焼却量	埋立量	資源化	計	
			可燃	不燃	資源物	有価物 集団回収	計					
205,610	205,610	0	42,040	6,296	21,055	2,302	71,693	42,040	9,786	24,187	76,013	955

出典：上越市生活環境課資料

表 2-2-4 し尿処理状況(平成22年度)

計画処理 区域内 人口 (人)	汚水 処理 人口 (人)	汚水 衛生 処理率 (%)	衛生処理人口(人)						し尿処理の状況			し尿 処理 施設 (k1/年)	自家 処理量 (k1/年)
			汚水処理人口			単 独 処 理 浄 化 槽	計 画 収 集 人 口	自 家 処 理 人 口	し 尿 (k1/年)	浄 化 槽 汚 泥 (k1/年)	収 集 量 (k1/年)		
			公 共 下 水 道	合 併 処 理 浄 化 槽	農 業 集 落 排 水 施 設								
205,610	153,525	73.3	96,014	23,490	34,021	39,823	11,828	434	11,858	55,125	66,983	65,983	0

出典：上越市生活環境課資料